



2026年度

輛 4 5 号線外 1 路線

福山市 輛 町 輛 地内

道路舗装工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		第 1 回変更
	工事延長	L=148. 2m	
	舗装幅員	W=3. 3～4. 2m	
	不陸整正工	A=562m2	
	表層工	A=562m2	
	型押し式カラー舗装工	A=562m2	
	側溝工	L=275m	
	集水樹工	N=19箇所	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路舗装工事（輛45号線外1路線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和8年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。

3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。

4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。

5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。

6 積算方法は次のとおりとする。

（1）補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。

7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。

8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第4節 建設副産物について

（1）工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

・各処分場の現地確認写真

・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

（2）工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.08.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	06 舗装工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
舗装					Y1E02 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0201 レベル2
掘削工	1	式			Y1E020101 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1E02010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	20	m3			SPK26040001 00 単第0 -0001 表
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E02010102 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.0km以下(5.5km超)	20	m3			SPK26040002 00 単第0 -0002 表
残土処理工	1	式			Y1E020110 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分		m3			Y1E02011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処理 砂質土	20	m3			F000000100 00
排水構造物工	1	式			Y1E0205 レベル2
側溝工	1	式			Y1E020503 レベル3
プレキャストL型側溝 【幅,高さ,Co規格】		m			Y1E02050301レベル4
プレキャストL形側溝 据付 基礎碎石有り 250A 鉄筋コンクリートL形(350×155×600)	55	m			SPK26040099 00 単第0 -0003 表
プレキャストL形側溝 据付 基礎碎石有り L形側溝(各種)	219	m			SPK26040099 00 単第0 -0004 表
集水枥・マンホール工	1	式			Y1E020505 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋 【蓋種類】		枚			Y1E02050508レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≤170	2	枚			SDT00017 00 単第0 -0005 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≤170	16	枚			SDT00017 00 単第0 -0006 表
集水桧蓋版付替え 300×400 T-20 σ ck=18N/mm2	1	箇所			V2000 00 単第0 -0007 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0228 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1G022806 レベル3
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1G02280602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	18	m			SPK26040304 00 単第0 -0011 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1G02280603レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装版破碎積込(小規模土工)	517	m2			SPK26040017 00 単第0 -0012 表
コンクリート舗装版破碎積込(小規模土工)	148	m2			SPK26040017 00 単第0 -0013 表
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G02281601レベル4
アスファルト殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離12.0km以下(9.0km超)	26	m3			SPK26040155 00 単第0 -0014 表
コンクリート殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離12.0km以下(9.0km超)	30	m3			SPK26040155 00 単第0 -0015 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02281602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	60	t			T9006 00

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート塊（有筋）受入費 再生工場搬入	74	t			T9005 00
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
舗装準備工	1	式			Y1E020401 レベル3
不陸整正 【補足材有無,補足材種類・規格】 【補足材整正厚】		m2			Y1E02040101レベル4
不陸整正 補足材料無し	562	m2			SPK26040231 00 単第0 -0016 表
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	562	m2			SPK26040241 00 単第0 -0017 表
特殊舗装工	1	式			Y1E020414 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型押し式カラーアスファルト舗装 【舗装色,規格・仕様】		m2			Y1E02041405レベル4
型押し式カラーアスファルト舗装 玉吹き模様 ストリートプリント同等品以上	562	m2			V1000 00 単第0 -0018 表
仮設工					Y1E0215 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1E021521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E02152101レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	120	人			
※※直接工事費※※ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

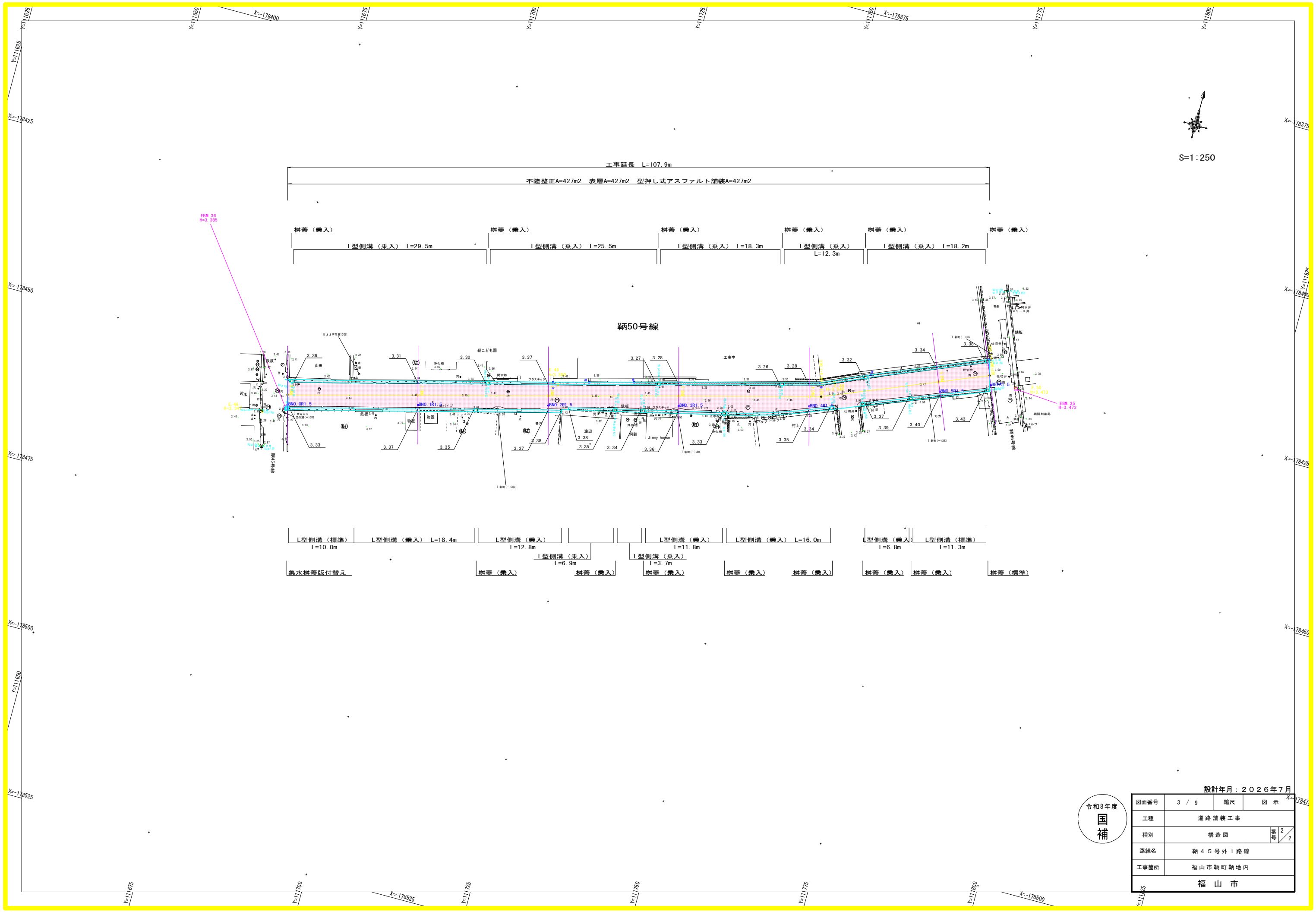
頁0 -0009

[illegible]



令和 8 年度
国
補

図面番号	1 / 9	縮 尺	S=1:10,000	
工 種	道路舗装工事			
種 別	位置図		番号	
路 線 名	鞆 4 5 号線外 1 路線			
工事箇所	福山市鞆町鞆地内			
福 山 市				



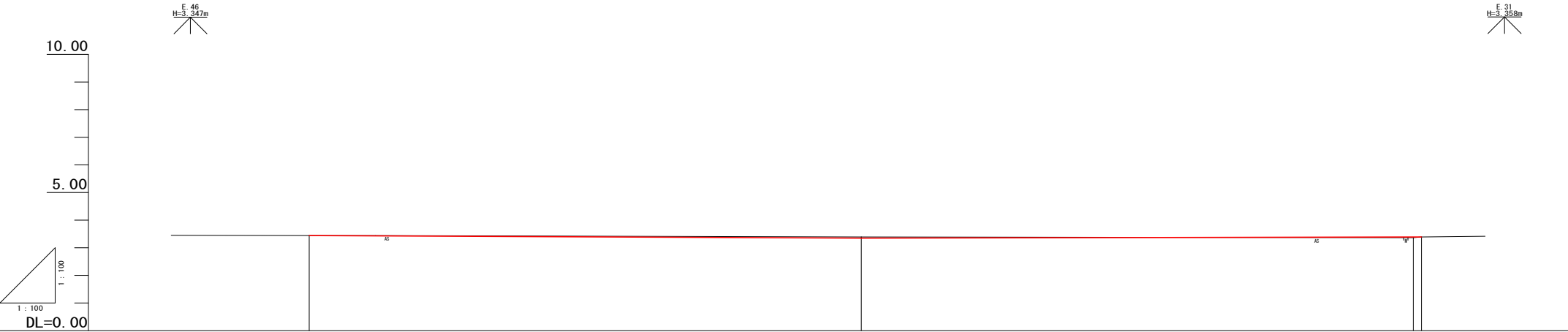
S=1:250

輛50号線

令和8年度
国補

設計年月：2026年7月			
図面番号	3 / 9	縮尺	図 示
工 程	道 路 舗 装 工 事		
種 別	構 造 図	番 号	2 2
路線名	輛 4 5 号 外 1 路 線		
工事箇所	福 山 市 朝 町 郷 地 内		
22	福 山 市		

新 4 5 号線



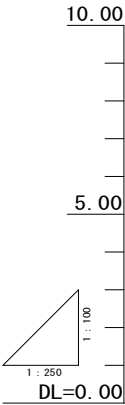
勾 配			
盛 土 高			
切 土 高			
計 画 高	3.44	3.35	3.39
地 盤 高	3.44	3.39	3.37 3.39
追加距離	0.000	20.000	40.000 40.203
単 距 離	0.000	20.000	20.000 0.203
測 点 名	DM0.0	DM0.1	DM0.2 DEP
曲 線			
片 勾 配 摺 付 図			
拡 幅			



設計年月：2026年7月			
図面番号	4 / 9	縮尺	図 示
工種	道路舗装工事		
種別	縦断図	番号	1 / 2
路線名	新45号線外1路線		
工事箇所	福山市新町新地内		
福 山 市			

第 5 号線

E 46
H=5.847m



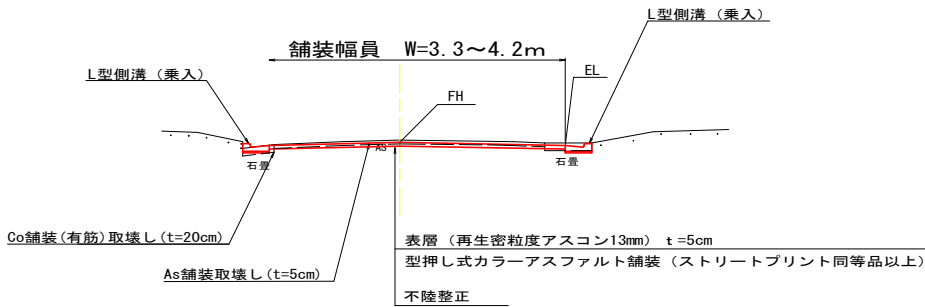
勾配	
盛土高	
切土高	
計画高	3.423.403.413.373.373.423.48
地盤高	3.453.453.443.443.433.473.51
追加距離	0.00020.00040.00060.00080.00081.847100.000107.889
単距離	0.00020.00020.00020.00020.0001.84718.1537.889
測点名	BM0.0BM0.1BM0.2BM0.3BM0.4BIP.1BM0.5BEP
曲線	BIP.1 1A=7-18-52
片勾配 摺付図	
拡幅	



設計年月：2026年7月			
図面番号	5 / 9	縮尺	図 示
工種	道路舗装工事		
種別	縦断図	番号	2 / 2
路線名	第45号線外1路線		
工事箇所	福山市第町第地内		
福 山 市			

標準横断図

S=1:50



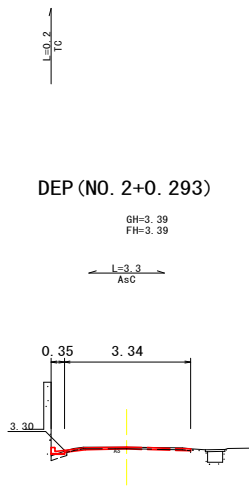
数量記号凡例

掘削	砂質土	C1
床掘		E
埋戻		Fu
基面整正		K1
舗装版切断	アスファルト	AsC
	コンクリート	CoC
舗装版取壊し	アスファルト	TA
	コンクリート	TW
コンクリート取壊し		TC
アスファルト舗装		W1

設計年月：2026年7月

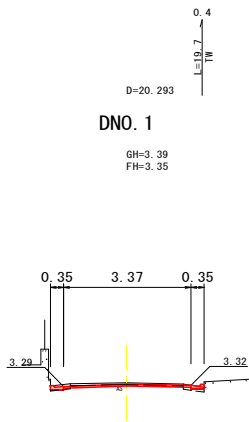


図面番号	6 / 9	縮尺	図示
工種	道路舗装工事		
種別	標準横断面図	番号	1 / 1
路線名	新45号線外1路線		
工事箇所	福山市新町新地内		
福山市			



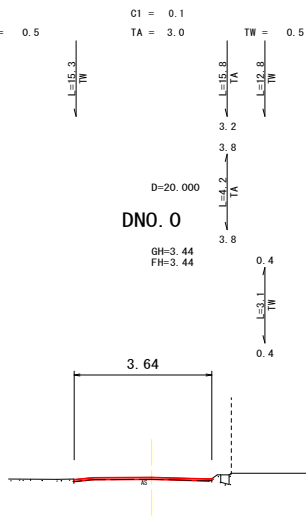
DL=0.000

TW = 0.4
CI = 0.0
TA = 3.3



DL=0.000

TW = 0.5
CI = 0.1
TA = 3.0



DL=0.000

CI = 0.0
TA = 3.7

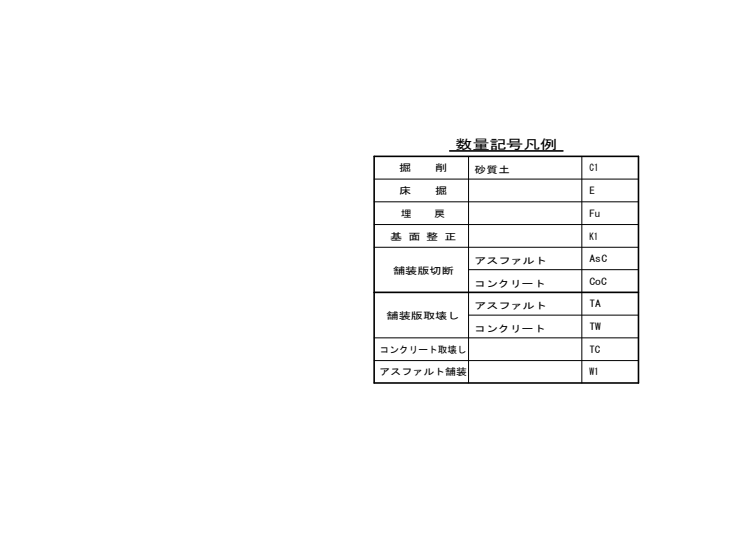
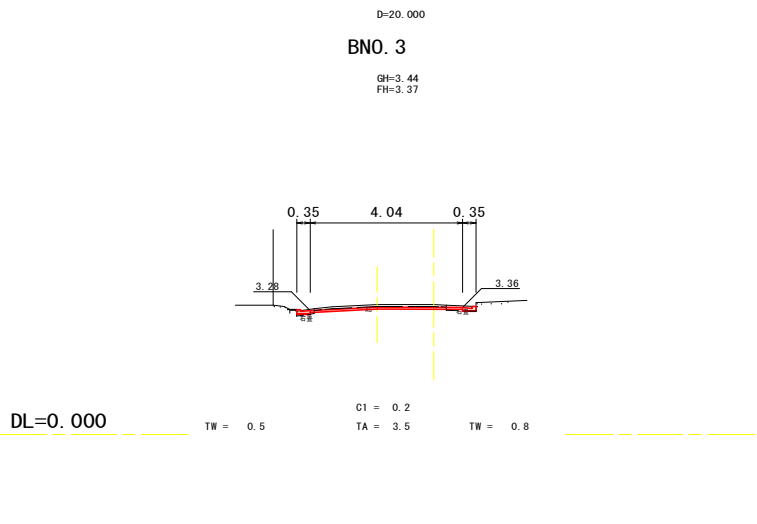
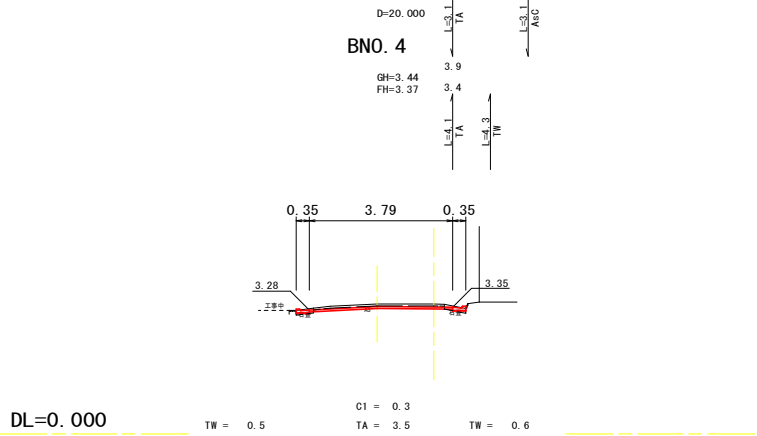
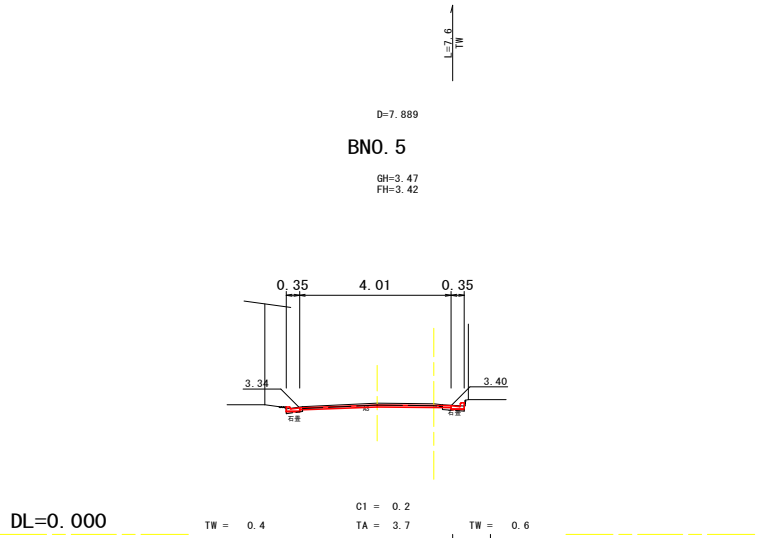
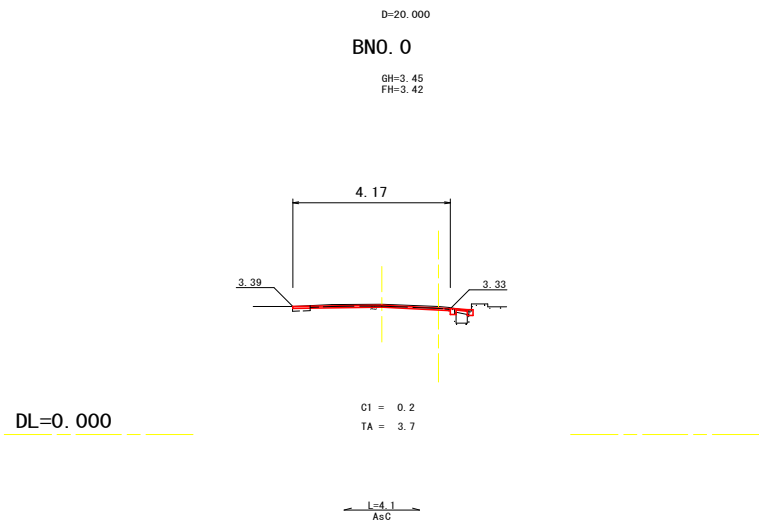
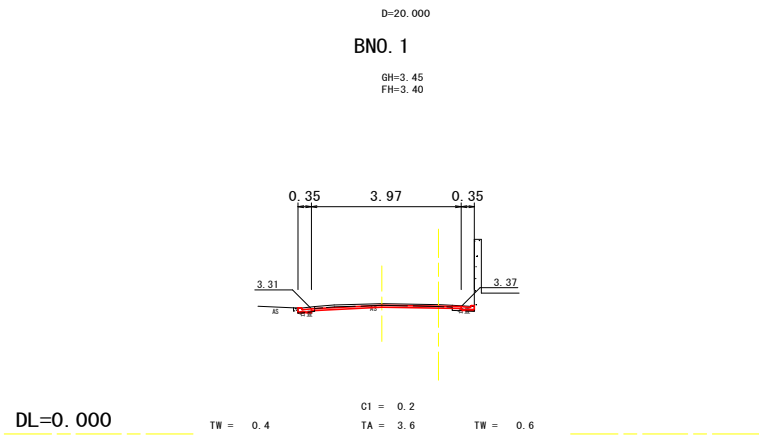
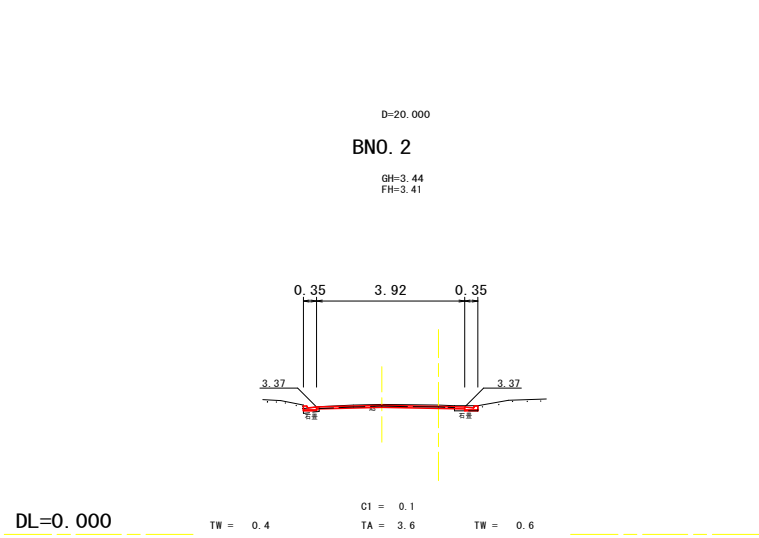


数量記号凡例

掘削	砂質土	CI
床掘		E
埋戻		Fu
基面整正		KI
舗装版切断	アスファルト	AsC
	コンクリート	CoC
舗装版取壊し	アスファルト	TA
	コンクリート	TW
コンクリート取壊し		TC
アスファルト舗装		WI



設計年月：2026年7月			
図面番号	7 / 9	縮尺	S=1:100
工種	道路舗装工事		
種別	横断図	番号	1 / 2
路線名	新45号線外1路線		
工事箇所	福山市新町新地内		
福山市			

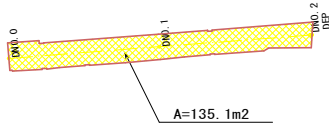


数量記号凡例		
掘削	砂質土	C1
床掘		E
埋戻		Fu
基面整正		K1
舗装版切断	アスファルト	AsC
	コンクリート	CoC
舗装版取壊し	アスファルト	TA
	コンクリート	TW
コンクリート取壊し		TC
アスファルト舗装		W1

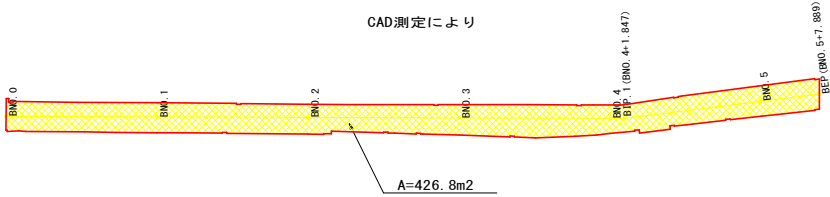
舗装工

S=1:500

新 4 5 号線
CAD測定により

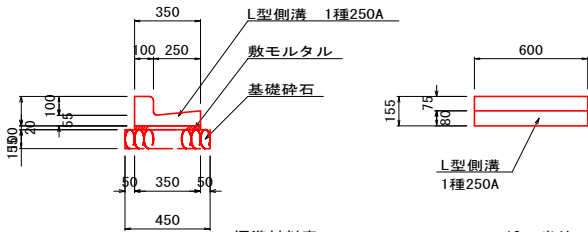


新 5 0 号
CAD測定により



L型側溝（標準）

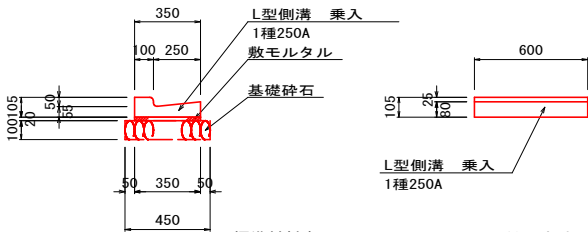
S=1:20



標準材料表		10m 当り	
種 別	規 格	単 位	数 量
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	4.50
敷モルタル	1:3	m ²	0.07
L型側溝	250A	個	16.5

L型側溝（乗入）

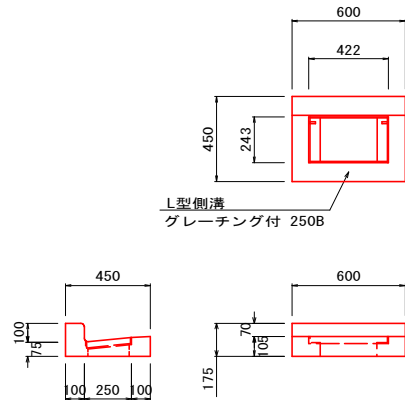
S=1:20



標準材料表		10m 当り	
種 別	規 格	単 位	数 量
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	4.50
敷モルタル	1:3	m ²	0.07
L型側溝	250A	個	16.5

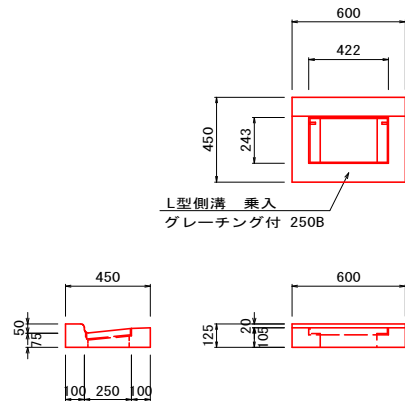
柵蓋（標準）

S=1:20



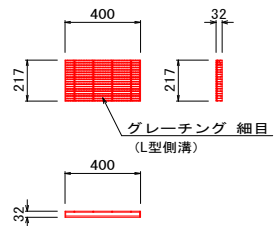
柵蓋（乗入）

S=1:20



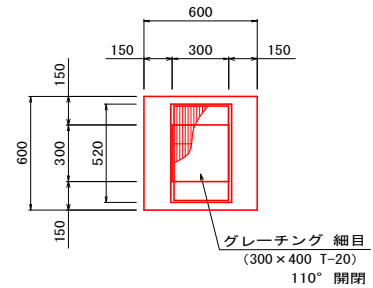
グレーチング

S=1:20



集水柵蓋版付替え

B300-L300 S=1:20



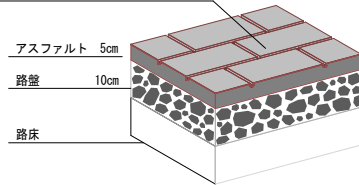
標準材料表		1箇所当り	
種 別	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ²	0.04
型 枠	小 型	m ²	0.49
グレーチング蓋	300×400 T-20 組		1.0

型押し式カラーアスファルト舗装

S=1:10

（型押し・玉ぶき模様）
ストリートプリント同等品以上

【型押し】アスファルト型押し再加熱工法 7mm
【着 色】水性アクリルエポキシ強化樹脂 1mm

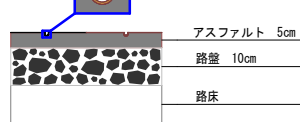


《仕様》

型押し式カラーアスファルト舗装については、ストリートプリント同等品とし、以下に基準に適合するものとする。

- ・すべり抵抗値（BON）：乾燥時75以上、湿潤時65以上
 - ・密度：1.05 g/ml以上
 - ・加熱残分：50%以上
 - ・乾燥時間：3時間以内
 - ・耐摩耗性：1000mg以下
 - ・透水性：300ml/15s以上
 - ・耐水性・耐アルカリ性・耐候性：割れ、はがれ、ふくれ等の異常がないこと
- パターンデザイン及びカラーについては、見本提出の上、事前に協議を行うこと。

【型押し】
アスファルト型押し再加熱工法 7mm
【着 色】
水性アクリルエポキシ強化樹脂 1mm



令和8年度
国
補

設計年月：2026年7月			
図面番号	9 / 9	縮尺	図 示
工 種	道 路 舗 装 工 事		
種 別	構 造 図	番 号	1 / 1
路線名	新 4 5 号 線 外 1 路 線		
工事箇所	福 山 市 新 町 新 地 内		
福 山 市			

参 考 图 书

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 21.20%
SPK26040001
標準以外
70.89%
材料構成比: 7.91%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0001 表
1
標準単価: 2,870.00000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 19.09% 労務構成比: 72.09% 材料構成比: 8.82% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040002
DID区間無し 距離7.0km以下(5.5km超)

単第0 -0002 表
1
標準単価: 4,580.70000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=31 距離7.0km以下(5.5km超)			B=6 バックハウ B容量0.13m3 D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0012

プレキャストL形側溝
据付 基礎砕石有り
機械構成比: 7.81% 労務構成比: 59.88% 材料構成比: 32.31% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040099
250A 鉄筋コンクリートL形(350×155×600)

単第0 -0003 表
標準単価: 1 m 当り
9,639.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能・排2014 バケット容量0.5m3吊能力2.9t	5.83%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・C機能・排2014 バケット容量0.5m3 吊能力2.9t		MTPC00173 MTPT00173
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	25.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.10%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートL形250A	29.61%		鉄筋コンクリートL形(JISA5372)300 500×155×600 参考質量65kg		TTPCD0131 TTPT00101
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0013

プレキャストL形側溝

SPK26040099

單第0 -0003 表

据付 基礎碎石有り

250A 鉄筋コンクリートL形(350×155×600)

1 m 当り

機械構成比: 7.81%

勞務構成比：

59.88%

材料構成比: 32.31%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

9,639.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

プレキャストL形側溝

SPK26040099

単第0 -0004 表

据付 基礎碎石有り

L形側溝(各種)

1 m 当り

機械構成比: 7.81%

労務構成比:

59.88%

材料構成比:

32.31%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

9,639.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能・排2014 バケット容量0.5m3吊能力2.9t	5.83%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・C機能・排2014 バケット容量0.5m3 吊能力2.9t		MTPC00173 MTPT00173
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	25.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.10%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートL型側溝 250A乗入型	29.61%		鉄筋コンクリートL形(JISA5372)300 500×155×600 参考質量65kg		F0000000001 TTPT00101
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0015

プレキャストL形側溝

SPK26040099

單第0 -0004 表

据付 基礎碎石有り

L形側溝(各種)

1 m 当り

機械構成比: 7.81%

勞務構成比：

59.88%

材料構成比: 32.31%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

9,639.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

蓋版
蓋版(各種) $40 < \text{重量} \leq 170$

SDT00017

單第0 -0005 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

蓋版
蓋版(各種) $40 < \text{重量} \leq 170$

SDT00017

單第0 -0006 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

集水枳蓋版付替え
300×400 T-20

V2000
 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

單第0 -0007 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

コンクリート
小型構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00%

SPK26040157

単第0 -0008 表

1
標準単価:

人力打設
労務構成比: 41.24%

材料構成比: 58.76%

市場単価構成比: 0.00%

m3 当り
38,619.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.74%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.76%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0020

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK26040159

単第0 -0009 表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m2 当り
9,646.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.38%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0021

蓋版
蓋版(各種) 40≥重量

SDT00017

單第0 -0010 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

舗装版切断

SPK26040304

単第0 -0011 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 14.40%

労務構成比:

58.90%

材料構成比: 26.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

731.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	9.80%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級 ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.47%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0023

鋪裝版切断

SPK26040304

單第0 -0011 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 14.40%

勞務構成比：

58.90%

材料構成比: 26.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

731.83000

[illegible]

施工単価表

アスファルト舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK26040017

単第0 -0012 表

1

m2 当り

機械構成比: 21.20% 労務構成比: 70.89% 材料構成比: 7.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,871.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

コンクリート舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK26040017

単第0 -0013 表

機械構成比: 21.20% 労務構成比: 70.89% 材料構成比: 7.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,871.70000 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0026

アスファルト殻運搬

SPK26040155

単第0 -0014 表

舗装版破碎
機械構成比: 19.09% 労務構成比: 72.09% DID区間無し 運搬距離12.0km以下(9.0km超) 材料構成比: 8.82% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 8,245.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=47 運搬距離12.0km以下(9.0km超)		

施工単価表

頁0 -0027

コンクリート殻運搬

SPK26040155

単第0 -0015 表

舗装版破碎

DID区間無し 運搬距離12.0km以下(9.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 19.09% 労務構成比: 72.09% 材料構成比: 8.82% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 8,245.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=47 運搬距離12.0km以下(9.0km超)		

施工単価表

頁0 -0028

不陸整正
補足材料無し

SPK26040231

単第0 -0016 表

1
標準単価：
m2 当り
182.07000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	16.56%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.07%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	2.02%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	35.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	14.71%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.49%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0029

**不陸整正
補足材料無し
機械構成比：**

SPK26040231

單第0 -0016 表

1

m2 当り

標準単価：

182.07000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK26040241

単第0 -0017 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.55% 労務構成比:

15.08%

材料構成比: 83.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,001.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.99%		アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅1.4～3.2m		KTPC00078 KTPT00078
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	0.20%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.18%		タイヤローラ 運転質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.45%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0031

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.55%

SPK26040241
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 15.08%

材料構成比: 83.37%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0017 表

1
標準単価:

m2 当り
2,001.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	76.07%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.98%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.29%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=7 G=2 I=1	平均幅員1.4m以上3.0m以下 再生密粒度アスファルト混合物(13) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0032

型押し式カラーアスファルト舗装
玉吹き模様

V1000
ストリートプリント同等品以上

單第0 -0018 表

1 m2 当り

[illegible]

数 量 総 括 表

工 事 名	輛 4 5 号線外 1 路線					事業区分		
						工事区分		
レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数量	設計数量	摘 要
道路改良								
	道路土工							
		掘削工						
			掘削	砂質土	m ³	23.2	20	
		残土処理工						
			残土等処分	砂質土	m ³	23.2	20	
	排水構造物工							
		側溝工						
			L 型側溝（標準）	250A	m	55.2	55	
			L 型側溝（乗入）	250A	m	219.3	219	
		集水枥工						
			枥蓋（標準）		箇所	2.0	2	
			枥蓋（乗入）		箇所	16.0	16	
			集水枥蓋版付替え	300×400 T-20 $\sigma cK=18N/mm^2$	箇所	1.0	1	
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						

[illegible][illegible]

数量集計表

[illegible]

排水構造物工			数量計算表		
L型側溝（標準）左側			L型側溝（標準）右側		
位置	延長・ヶ所	摘 要	位置	延長・ヶ所	摘 要
	13.8	輛45号線		10.0	輛50号線
	6.7	〃		11.3	〃
	13.4	〃			
計	33.9 m		計	21.3 m	

排水構造物工			数量計算表		
L型側溝（乗入）左側			L型側溝（乗入）右側		
位置	延長・ヶ所	摘要	位置	延長・ヶ所	摘要
	1.2	軀45号線		3.9	軀45号線
				5.1	〃
				16.0	〃
				12.9	〃
	29.5	軀50号線		18.4	軀50号線
	25.5	〃		12.8	〃
	18.3	〃		6.9	〃
	12.3	〃		3.7	〃
	18.2	〃		11.8	〃
				16.0	〃
				6.8	〃
計	105.0 m		計	114.3 m	

[illegible]

計第 2-4 表			排水構造物工			数 量 計 算 表		
柵蓋（乗入）左側			柵蓋（乗入）右側					
位 置	延長・ヶ所	摘 要	位 置	延長・ヶ所	摘 要			
BN0. 0+0. 6付近	1. 0	鞆 5 0 号線	DN0. 0+4. 6付近	1. 0	鞆 4 5 号線			
BN0. 1+10. 8付近	1. 0	〃	DN0. 0+10. 3付近	1. 0	〃			
BN0. 2+16. 9付近	1. 0	〃	DN0. 1+6. 9付近	1. 0	〃			
BN0. 3+15. 9付近	1. 0	〃						
BN0. 4+9. 0付近	1. 0	〃						
BEP付近	1. 0	〃	BN0. 1+9. 0付近	1. 0	鞆 5 0 号線			
			BN0. 2+10. 3付近	1. 0	〃			
			BN0. 2+14. 6付近	1. 0	〃			
			BN0. 3+7. 0付近	1. 0	〃			
			BN0. 4+3. 3付近	1. 0	〃			
			BN0. 4+8. 0付近	1. 0	〃			
			BN0. 4+15. 5付近	1. 0	〃			
計	6. 0 箇所		計	10. 0 箇所				

[illegible]

数量集計表

[illegible]

計第 3 表 構造物取壊し工			数 量 計 算 表		
舗装版切断（アスファルト）AsC					
位 置	延長・ヶ所	摘 要	位 置	延長・ヶ所	摘 要
DNO. 0付近	3. 7	軀 4 5 号線			
DEP付近	3. 3	軀 4 5 号線			
BNO. 0付近	4. 1	軀 5 0 号線			
BNO. 4+5. 7付近	3. 1	軀 5 0 号線			
BEP付近	3. 9	軀 5 0 号線			
計	18. 1 ^m				

計第 4 表 構造物取壊し工 計 算 表											
測 点	距 離	アスファルト舗装取壊し									摘 要
		TA	平 均	平 積		平 均	平 積		平 均	平 積	
軀 4 5 号線											
DNO. 0		3. 8									
	4. 2	3. 8	3. 80	16. 0							
	-	3. 2	-	-							
DNO. 1	15. 8	3. 0	3. 10	49. 0							
DEP	20. 3	3. 3	3. 15	63. 9							
軀 5 0 号線											
BNO. 0		3. 7									
BNO. 1	20. 0	3. 6	3. 65	73. 0							
BNO. 2	20. 0	3. 6	3. 60	72. 0							
BNO. 3	20. 0	3. 5	3. 55	71. 0							
BNO. 4	20. 0	3. 5	3. 50	70. 0							
	4. 1	3. 4	3. 45	14. 1							
	-	3. 9	-	-							
	3. 1	4. 0	3. 95	12. 2							
	-	3. 4	-	-							
BNO. 5	12. 8	3. 7	3. 55	45. 4							
BEP	7. 9	3. 9	3. 80	30. 0							
計				516. 6							

計第 表		構造物取壊し工						計 算 表			
測 点	距 離	コンクリート舗装取壊し 左側			コンクリート舗装取壊し 右側				平 均	立 積	摘 要
		TC	平 均	平 積	TC	平 均	平 積				
軀 5 0 号線											
		0.4									
BNO. 1	20.00	0.4	0.40	8.0							
BNO. 2	20.00	0.4	0.40	8.0							
BNO. 3	20.00	0.5	0.45	9.0							
BNO. 4	20.00	0.5	0.50	10.0							
BNO. 5	19.70	0.4	0.45	8.9							
BEP	7.90	0.4	0.40	3.2							
	0.20	0.4	0.40	0.1							
	—				0.6	—	—				
BNO. 1	20.00				0.6	0.60	12.0				
BNO. 2	20.00				0.6	0.60	12.0				
BNO. 3	20.00				0.8	0.70	14.0				
BNO. 4	20.00				0.6	0.70	14.0				
	4.30				0.6	0.60	2.6				
	—				0.6	—	—				
BNO. 5	12.80				0.6	0.60	7.7				
	7.60				0.6	0.60	4.6				
計				47.2			66.9				左右計 114.1
合計				64.1			83.4				147.5

数量集計表

[illegible]